

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社藤巻建設					
代表者名	氏名	藤巻 篤	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	長野県飯山市大字飯山2652番地3					
主たる事業の分類	大分類	D 建設業				
	中分類	06 総合工事業				
主たる事業の概要	土木・建築・電気工事・測量の請負業務 太陽光発電事業、水力発電事業の企画・開発・設計・建設・施設管理業務 産業廃棄物収集運搬業					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	21.40	20.90	22.13		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	39.46	38.54	41.04		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂					
自動車の台数	台	102		104		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂					

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2021	年度	計画期間	2022	年度～	2022	年度
報告対象年度	2022	年度					

3 計画書（報告書）の公表方法等

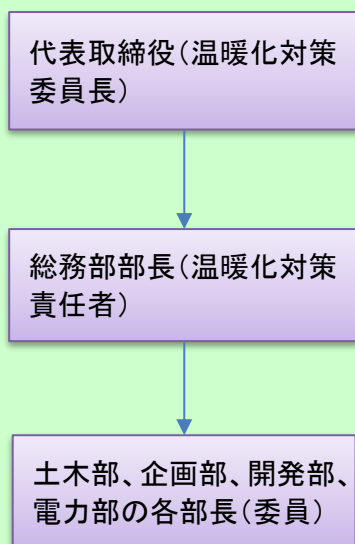
<input type="checkbox"/>	ホームページ	本社総務部にて備付。長野県飯山市大字飯山2652-3 総務部：管理担当 TEL 0269-62-3916 閲覧可能時間：9：00～17：00
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

- ・引き続き再生可能エネルギー事業に積極的に取り組みます。
- ・本社等の施設・設備を省エネ型に更新をしたり、本社、営業所にて昼食時の「ライトダウン」等、積極的に節電に取り組んで参ります。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

温暖化対策委員会
毎月1回、部長会議時に開催。

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	39.46	t-CO ₂	延床面積	12.96	単位	百㎡
2021年度	調整後排出量	39.46	t-CO ₂	基準原単位	3.04	t-CO ₂ /	百㎡
目標年度	目標排出量	38.54	t-CO ₂	目標原単位	2.98	t-CO ₂ /	百㎡
2022年度	目標削減率	2.33	%	目標削減率	2.00	%	
目標設定に関する説明	・本社等の施設・設備を省エネ型に更新をするほか、積極的に節電等に努める。						
第一年度	排出量	41.04	t-CO ₂	延床面積	12.96	単位	百㎡
	削減率	-4.01	%	原単位	3.17	t-CO ₂ /	百㎡
2022年度	調整後排出量	41.04	t-CO ₂	原単位削減率	-4.28	%	
	削減率	-4.01	%				
排出量等の増減理由	事業拡大から飯山営業所内に新部署を創設。 本社の空調設備の更新を図りながら温室効果ガス排出削減に取り組んだが、飯山営業所でのエネルギー使用量の増加により、全体の排出量が増えてしまった。						
第二年度	排出量		t-CO ₂	延床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
—年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	延床面積		単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
—年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
—年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
—年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2021 年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
— 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
— 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	110203	本社エアコンを省エネ型に更新	2022		2022	
2	エネ起	150204	照明の不要時間帯の消灯	2022		2022	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電	kw	20	0	14,364		
水力発電	kw			115		

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	6	39.46	6	41.04				
合計	6	39.46	6	41.04				

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	1	2		
合計	1	2	0	0
自動車総数	102	104		
次世代車導入割合	1	1.9		

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	具体的に取り組んでいない。
自転車の利用促進	〃
来客者の交通対策	〃
物流の合理化	〃

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		2019
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

<ul style="list-style-type: none"> ・長野県の地形・気候・風土を生かした小水力発電事業については、2030年までに総発電出力2,000kwをめざす。 ・土木事業において、安全設備の電源はすべて太陽光電源を使用。 ・バイオディーゼル燃料の導入も今後検討してみたい。 ・排気ガス抑制の重機の積極的導入。 ・アイドリングストップ、制限速度厳守、急加速・急発進禁止などを徹底させ、社用車の燃費を向上させる。 ・社用車のEV化を進める。
--